



< 1月の予定 >



1月の相談室…演習計画 ※ リモートで実施 ※ 通常相談の計画は別紙

日	月	火	水	木	金	土
					1 元日	2
3	4	5	6 教採講座1・2	7	8	9
10	11 成人の日	12	13 教採講座1・2 相談室打合せ	14	15	16
17	18 討論1(菊池) ◎全校種(フリ-)	19 場面模擬1 (鬼澤)	20 教採講座1・2	21	22 面接1(石島)	23
24	25 場面模擬2 (菊池)	26 面接2(鬼澤)	27 教採講座1・2	28	29 討論2(石島) ◎全校種(フリ-)	30
31						

教採講座1(東小川先生) …目指す教師像/論作文の構成

教採講座2(菊地先生) …教育法規から見た教員の責任と役割/学校を取り巻く諸問題

< 新しい年の始まりです… >

～ 新たな思いで採用試験に向けての準備を始めませんか ～

10月から12月までの3年次生を見ていて、「コロナの影響もあり、これまで以上に忙しいんだなあ」という思いを強くしています。教育実習やiOP…、大学にいないのだから、相談室に顔を出せないのも無理からぬこと…。

とは言っても、いつまでも待っていてはくれないのもまた、採用試験。昨年の内に、忙しい合間をぬって、或いは活動後のホッとしていたい気持ちやいつまでも余韻に浸っていたい気持ちを自ら切り替えて、相談室利用が始められた3年次生は、「採用試験に向けて動き出す…」という、最初の壁突破！…少し安心！といったところでしょうか。

ところで、ここまですなかな動き出せない人の中には、日にちが経てば経つほど、「相談室の敷居がますます高くなる」「相談室が何だか怖い所に思えてくる」「演習ってどうやったらいいんだろう…不安だけが増してくる」「今更みんなの前で話すなんて恥ずかしい」…そんなマイナスの感情や思考が膨らんでいくのです。これでは、本来の目的である「採用試験の準備」そのものにも、自ら心を入れ込めない状況をつくってしまうという、悪循環も生み出しかねません。

新しい年の始まりだからこそ、新しく取り組むことを自分に課し、夢や自分の思いの実現に向かって踏み出してみませんか。

～今年も聞いてみました～

☆ 相談室利用体験談！…3年次生の一言！！ ☆

- 全く何も分からなかったのが、どんなことをやればいいのか少し見えてきました。
- 分からないことがたくさんあって何から始めればいいのか迷っていましたが、一から丁寧に教えていただき、勉強する意欲がわきました。資料もたくさん調べてくださってとても助かりました。
- 教採に合格した先輩の多くが相談室を利用していたことを知り、どのようなお話を聞くことができるのか興味をもち利用させていただきました。やらなければならないことがたくさんあるのは分かっていたけれど、何から始めたらいいのか分からないという状況でしたが、今日のお話を聞いて、これからどのように勉強を進めていけばいいのか見えてきました。
- 教採に向けて何をすればいいのか、迷ってしまっていました。先生との面談のおかげでビジョンが見えてきました。頑張ります！

★ 1月から始まる演習について…etc. ★

演習の内容は、集団討論・集団面接・場面模擬（場面指導・模擬授業）となります。教員採用試験は、一次試験に合格しても、二次試験で合格できなければ意味がありません。早めの対策をお勧めします。

今のところリモートでの実施を予定しています。対面では、採用試験時の服装（スーツ着用）で臨んでもらっていましたが、リモートではそこまで求めません。今の4年次生は途中からリモートになり、リモートでしか演習を経験できなかった4年次生の中には、本番、自分の周りにリアルに人がいることで緊張してしまったという声も聞かれました。どこかで、対面やスーツ着用など練習の段階からリアルに緊張する場を取り入れたいものだとは思っているところです。

◇場所 リモートで実施（月3回までの個別の面談の予約とは別に、何回でも参加できます。）

◇時間 13:00～15:00

◇予約 ドリームキャンパスで予約

※ 演習のスタート時からリモートで実施…は初めてのことでありますので、1月～3月の間は、参加者の人数や状況に応じて時間や場の使い方等工夫していきたいと考えています。3年次生の内に演習の内容や雰囲気を感じ取ることができるように、積極的に参加してください。

★各演習のねらいと評価の観点★

教員採用試験は、人物試験と言われています。個人面接や論作文と併せて課される、集団討論・集団面接・場面指導・模擬授業は、皆さんの教員としての資質や能力、適性を評価しようとするものです。相談室で行う演習に積極的に参加し、自信を付けて試験に臨みましょう。演習のねらいと評価の観点を以下に示します。

★集団討論のねらい★

- 一つの集団の中で各受験者がどのような行動をとるかという観点から、教員としての特性を評価する。
- 発言の順序や回数だけが重視されるのではなく、協調性・コミュニケーション能力・主導性等々全体的な力を評価する。

★評価の観点★

- ◎ 貢献度… 受験者が討論の機能をどの程度理解し、目標達成のために貢献しているか。（発言が少ないと評価は低い。）
- ◎ 協調性… 発言態度が独善的でなく、民主的であることや、他の人の意見、反対の立場の意見にも耳を傾ける態度が望まれる。
- ◎ 主導性… 全員を納得させながら問題解決の方向に導いているか。
- ◎ 判断力… 問題を十分理解し、正しい判断が行われているか。また、討議の過程での状況判断が適切であるか。
- ◎ 表現力… 自分の主張点が適切な言葉や有効なエピソードなどを使って表現されているか。
- ◎ 企画性… 討論の進行に対して、計画的な発言が行われているか。また、行おうと努力しているか。特に、全体の状況に対する配慮がなされているか。

★集団面接のねらい★

- 集団面接を通して同グループの複数の受験者を相対的に見ることにより、受験者を相対的・多面的に評価する。
- 集団の中での発言や態度から、教員としての資質能力を見極める。

★評価の観点★

- ◎ 子どもから好かれるなど、教員としての魅力が感じられるか。
- ◎ 使命感や教育への情熱・意欲等が感じられるか。
- ◎ 教育公務員としての自覚や誇りをもっているか。
- ◎ 自らの課題を認識し、よりよい解決方法を見つけようと努力しているか。
- ◎ 礼儀正しく、落ち着いた態度か。 ◎ 明るく、活力があり、誠実さがあるか。
- ◎ 社会性・協力性・協調性等があるか。 ◎ 表現力があるか。

★場面模擬（場面指導・模擬授業）のねらい★

- 生徒指導や授業を行う教師としての資質や適性があるかを問う。
- 児童生徒を前にして、教師としての対応力や即戦力があるかを観る。
- 今日的な問題行動や教科指導に対する実践的な指導力を観る。
- 学習指導（授業）の視点や考え方について評価する。



★評価の観点★

- ◎ 発声の音量の適正
- ◎ 児童（生徒）の存在の意識
- ◎ 教師としての基本の表明及び効果的な動作
- ◎ 指導のポイントやねらいの適切さ
- ◎ 授業を適切に進めていく基本的な技術
- ◎ 子どものやる気を引き出す工夫
- ◎ 正確・明瞭な文字表現
- ◎ 児童（生徒）を生かそうとする姿勢
- ◎ 授業で身に付けさせたい力の押さえ
- ◎ 教えることに対する熱意・将来性

1月 相談室開室状況

日					1
曜日					金
菊池 泰三					
石島 光夫					
鬼澤 真寿					

日	4	5	6	7	8
曜日	月	火	水	木	金
菊池 泰三			相談室	相談室	
石島 光夫	相談室			204室	相談室
鬼澤 真寿		相談室	204室		204室

日	11	12	13	14	15
曜日	月	火	水	木	金
菊池 泰三	成人	臨時	相談室	相談室	入試
石島 光夫	の	休	119室	204室	準備
鬼澤 真寿	日	講	204室		

日	18	19	20	21	22
曜日	月	火	水	木	金
菊池 泰三	相談室		臨時	相談室	
石島 光夫	204室		休	204室	相談室
鬼澤 真寿		相談室	講		204室

日	25	26	27	28	29
曜日	月	火	水	木	金
菊池 泰三	相談室		相談室	相談室	
石島 光夫	204室			204室	相談室
鬼澤 真寿		相談室	204室		204室